

西陵 市長と地域との懇談会

日 時：令和 6 年 8 月 2 4 日（土）
午後 1 時 3 0 分から午後 3 時まで

場 所：西陵地域交流センター

参加者：2 6 名

【内 容】

市からの報告 テーマ：ごみの減量について

- ・プラスチック・剪定枝・ミックスペーパーなどの分別が着実に進んでいる。
- ・分別が進んだので、燃えるごみの量が減ったが、ごみ全体の総量では前年から 3 % 程の減少と大きく減っていないため、総量の削減に市民の皆さまと一丸となって取り組んでいきたい。
- ・分別を徹底するとともに、燃えるごみの中で一番多い調理くず、食べ残し、手付かずにそのまま捨ててしまう食料品などのフードロスの削減に取り組みたい。

市からの報告 テーマ：下水道料金の値上げについて

- ・6 月市議会にて、下水道料金の改定が議決された。
- ・下水道料金の料金改定は 2 4 年ぶりとなる。
- ・下水道事業は公営企業であり、本来は受益者負担で経営が求められるところ、汚水进行处理する費用の約 6 5 % しか使用料で賄えていない。
- ・残りの 3 5 % は税金で補填している現状であり、下水道を利用していない方の税も含まれている。
- ・経費回収率は本来 1 0 0 % が求められるもの。今回の改定によって、尾張旭市、長久手市と同水準の経費回収率 8 0 % となる予定である。

地域の課題：ごみの減量について

- ・【自治会からの報告】6 月にごみ減量対策として先進的な取り組みをされている静岡県掛川市に視察研修に行った。掛川市では市民がごみを捨てる際、ごみ袋に名前を書いて収集場所へ持って行っているとのこと。それぞれが責任をもって捨てるという意識づけがなされるので、素晴らしい取り組みだと感じた。
- ・リサイクルセンターが非常に使いにくい。改修したり、センターを増やしたりするなど、何かしらの対策を取ってほしい。
- ・剪定枝の回収は、現在予約制になっているがあまり知られておらず、そのまま可燃ごみに捨てられているのをしばしば見かける。例えば地域交流センターに 1 t のトランスバックを設置して、市民がいつでも捨てられるようにしてはど

うか。

- プラスチックごみが収集場所からあふれかえり、歩道に出て通学路をふさいでいる。収集場所の近くに公園があるが、そこに置くことは建設課から許可されておらず、縦割り行政の弊害を感じる。現場の状況を踏まえて、もっと柔軟に対応してもらいたい。
- ボタン電池が非常に捨てにくい。昔は水銀電池だったが、今はリチウム電池のものもあり、最近はイオンなどの商業施設でも回収していないため、困っている。

地域の課題：自治会加入者減少対策について

- 新しく入居された方が入会されない、高齢で活動ができないということで退会されるといった事例が増えている。新規入居者に対しては、現状は組長が回って依頼しているが、会費が高いなどという理由で拒否されたりしても、そのままになっている。まずは瀬自連として何とかすべきと考えている。例えば、新たに何人加入したなど情報共有をすると、モチベーションの向上につながるのではないか。
- みずの坂第4自治会では新たに開発され住宅ができている区域があるが、一軒一軒依頼に回り現在約80%の人が加入されている。市の方でも、転入手続きをされる際にお知らせをしてほしい。またその区域では、階段が暗い、ごみ置き場が少ないといった苦情が出ているため、より計画的なまちづくりをお願いしたい。
- 外国人の加入について、担当の町内で日本語が分からない方がおり、説明に苦慮した。たまたま地元に通訳ができる方がおり、協力していただいたため自治会に入会していただいた例がある。市の方でも外国人への対応についてフォローしてほしい。
- 子どもが小・中学校を卒業すると、自治会も退会される人がいる。学校の方から子どもたちに、地域とのつながりやボランティアの大切さについて発信し、家庭内でも話してもらえるとよいのではないか。また、校長先生が変わると地域とのつながりが希薄になってしまうケースがあるため、学校教育の中での自治会活動への協力が共通事項になるよう働きかけてほしい。
- さつき台は、3年前の自治会加入世帯は355世帯だったが、今年は315世帯に減少しており、10年後には半数になるのではと危惧している。町内会では防犯灯の管理をしていかなければならず、今後修繕が必要になることを考慮し、積み立てをしている。下水道と同様に受益者負担として、町内会への入会の

有無にかかわらず、必要経費を住民から徴収すべきと考えるが、共益費という形で協力をお願いしている地域はあるのか。

⇒下品野連区ではそうしたことを推奨し、町内会費のおよそ半額程度を支払っていただくようお願いしている町内もある。原山台連区でも同様の方針を出したが、あまり広まってはいない。

- 自治会の役員になると回覧物など、特に全戸配布は非常に大変。行政も自治会という組織を頼って市民への周知を行っているのだから、必要な書類をきちんと精査して、役員に負担をかけない努力をしてほしい。
- 現状として自治会に加入してもしていなくても、特に差支えがない。自治会が崩壊したらどうなるかということを皆が想定し、会員及び非会員で議論するのもよいと思う。また、自治会に加入したら、ごみを分別したらポイントがもらえるなど、何かしらメリットがあるといいと思う。